

【緒言】

現在、日本人の約2人に1人ががんに罹患し、がんは非常に身近な疾患になってきている。がん患者は、がんとともに生きていく上で、病気を治すことだけでなく、人とのつながりを感じ、尊厳を持って生きることを求めている。しかし医療現場では患者の病状や治療の説明をすることに手一杯で、がん患者やその家族の精神的苦痛まで軽減させることができないのが現状である。そういった医療現場と患者の間にある「隙間」を埋めるべく、「がん哲学外来」が生まれた。

がん哲学外来とは、順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座の樋野興夫教授が提唱する「医療の隙間を埋める」活動である。がん哲学外来は2008年1月に樋野先生の個人面談から開始され、現在までに延べ3000名近い方が面談を受けている。一大学病院という陣営から外へ飛び出して、全国に活動の場を広げることを目的としてNPO法人になり、さらに現在は一般社団法人がん哲学外来へと発展している。このような趣旨のもとお茶を飲みながら、がん患者、家族、医療関係者等が同一平面で対話する場所として開設されたのが「メディカル・カフェ」（以下カフェ）である。会話の内容はがんに限定せず、様々な会話、対話を通じて、「生きることとは何か」「死をどうとらえるか」自分に課せられた使命は何かという人としての根源を考えることになる。そして、人生の目的や自分の役割を見出し、新たにスタートを切る人もいる。このようにカフェはがんであっても各自が尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会の実現を目指し、より多くのがん患者が、垣根を越えた様々な方との対話により、「病気であっても、病人ではない」安心した人生を送れるよう寄り添う場である。

本学では2014年8月よりカフェを開催し、2016年5月現在で7回開催している。参加者も漸増し、延べ280名の方がカフェに参加している。また全国的にもカフェの開設が急増している。このような状況を鑑み、カフェが参加者に及ぼす効果を知るため、カフェの参加者に対してアンケートを行い、意識や気持ちの変化を調査した。

【方法】

2015年4月から9月までに全国15会場で開催されたカフェの参加者に対し、アンケート調査を行った。調査内容は、カフェについて、5段階の評価尺度、および自由記述の15項目で構成された無記名・自記方式のアンケート用紙(図1)を配布し、参加者自身の自記により回答した。なお、アンケート用紙とともに返信用封筒を配布し、回答したアンケート用紙を神戸薬科大学に郵送して回収した。参加者の背景因子やカフェに対する評価の回答は割合を用いて要約した。「カフェに参加してよかったですか？」という質問を総合満足度とした。「参加して非常によかったですか否か」の2値変数を総合満足度の指標と定義し、年齢、性別などの背景因子、およびその他の設問項目との関連の有無を χ^2 検定により評価した。またアンケートの自由記述に関してはText Mining Studio®(株式会社NTTデータ数理システム)により基本情報、単語頻度分析、特徴語抽出、ことばネットワーク分析を行った。ことばネットワーク分析に関しては、抽出指標として出現回数が問14のみ3回以上、その他は2回以上とした。


 メディカル・カフェ アンケート																			
<p>このアンケートは、今後のメディカル・カフェをよりよいものにするために実施します。このアンケートの結果は、学会発表、論文等に公表することがありますが、撮影者で個人が特定されることはありません。また、回答したくない項目には、回答しなくてもかまいません。よりよいメディカル・カフェ開催のために、ご協力をお願いいたします。</p>																			
【あなた自身についてお伺いします。】 <small>(該当するものに○をつけてください)</small>																			
(1) あなたの性別は？	(男性 ・ 女性)																		
(2) あなたの年齢は？	(20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80代)																		
(3) あなたの職業は？	(学生 ・ 開発者 ・ 医療従事者 ・ 自営業 ・ パート ・ 専業主婦 ・ 無職 (退職者を含む) ・ その他 ())																		
(4) あなたやご家族は、がんになった経験がありますか。	(ある [ご本人 ・ ご家族] ・ ない)																		
(5) (4)で「ある」と回答された方は、現在どのような状況が差し支えなければ教えてください。	がんの種類 () 現在状況 (治療中 ・ 経過観察中 ・ 特に関心していない ・ その他 ())																		
(6) (4)で「ある」と回答された方は、現在どのような悩みを抱えていますか。 <small>(あてはまるものすべての番号に○をつけてください)</small>	<table border="0"> <tr> <td>1. 痛みについて</td> <td>10. 仕事について</td> </tr> <tr> <td>2. 治療について (治療方針 等)</td> <td>11. 職場での人間関係</td> </tr> <tr> <td>3. 副作用 (食欲不振・吐き気 等)</td> <td>12. 収入</td> </tr> <tr> <td>4. 復讐症・再発</td> <td>13. 治療費</td> </tr> <tr> <td>5. 落ち込み</td> <td>14. 生きる意味</td> </tr> <tr> <td>6. 不安・恐怖</td> <td>15. これからの生き方</td> </tr> <tr> <td>7. 夫婦間の関係</td> <td>16. その他 ()</td> </tr> <tr> <td>8. 家族との関係 (親・子供 等)</td> <td>17. 特になし</td> </tr> <tr> <td>9. 医師や看護師とのかわり</td> <td></td> </tr> </table>	1. 痛みについて	10. 仕事について	2. 治療について (治療方針 等)	11. 職場での人間関係	3. 副作用 (食欲不振・吐き気 等)	12. 収入	4. 復讐症・再発	13. 治療費	5. 落ち込み	14. 生きる意味	6. 不安・恐怖	15. これからの生き方	7. 夫婦間の関係	16. その他 ()	8. 家族との関係 (親・子供 等)	17. 特になし	9. 医師や看護師とのかわり	
1. 痛みについて	10. 仕事について																		
2. 治療について (治療方針 等)	11. 職場での人間関係																		
3. 副作用 (食欲不振・吐き気 等)	12. 収入																		
4. 復讐症・再発	13. 治療費																		
5. 落ち込み	14. 生きる意味																		
6. 不安・恐怖	15. これからの生き方																		
7. 夫婦間の関係	16. その他 ()																		
8. 家族との関係 (親・子供 等)	17. 特になし																		
9. 医師や看護師とのかわり																			
(7) メディカル・カフェをどのようにして知りましたか。	(プラシ ・ 知人の紹介 ・ がん哲学外来のホームページ ・ その他 ())																		
(8) 今までにメディカル・カフェに参加したことはありますか。	(初めて ・ 2回回 ・ 3回回 ・ 4回回以上)																		
(9) (8)で「初めて」と回答された方は、参加の機運やメディカル・カフェのイメージ等を、「2回目以上」の方は、どのような気持ちや態度を持って参加されたか教えてください。																			
【 メディカル・カフェについてお伺いします 】 次の質問に対してあなたの考え方に最もあてはまるもの1,2に○をつけてください																			
例) 私は早起きが得意である。	<table border="1"> <tr> <td>非常にそう思う</td> <td>ややそう思う</td> <td>どちらでもない</td> <td>あまりそう思わない</td> <td>全くそう思わない</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない	1	2	3	4	5								
非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない															
1	2	3	4	5															
【記入例】	どこかに○																		
(10) メディカル・カフェで、会館にスムーズに入り込めましたか？	<table border="1"> <tr> <td>非常にそう思う</td> <td>ややそう思う</td> <td>どちらでもない</td> <td>あまりそう思わない</td> <td>全くそう思わない</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない	1	2	3	4	5								
非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない															
1	2	3	4	5															
	裏面もあります																		

図1 アンケート用紙 (表)

(11) メディカル・カフェの開催 (会場の用意等) は十分でしたか？	<table border="1"> <tr> <td>非常にそう思う</td> <td>ややそう思う</td> <td>どちらでもない</td> <td>あまりそう思わない</td> <td>全くそう思わない</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない	1	2	3	4	5				
非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない											
1	2	3	4	5											
よろしければ、その理由を教えてください。理由はいつでも結構です。															
(12) メディカル・カフェに参加して、よかったですと思いますか？	<table border="1"> <tr> <td>非常にそう思う</td> <td>ややそう思う</td> <td>どちらでもない</td> <td>あまりそう思わない</td> <td>全くそう思わない</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない	1	2	3	4	5				
非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない											
1	2	3	4	5											
(13) 具体的にどのようなことがよかったですと思いますか？ <small>(あてはまるものすべての番号に○をつけてください)</small>	<table border="0"> <tr> <td>1. このような場があることが分かった</td> <td>8. 医療関係者の話を聞くことができた</td> </tr> <tr> <td>2. 自分の不安を打ち明けることができた</td> <td>9. 家族の明るい笑顔を見ることができた</td> </tr> <tr> <td>3. 同じ悩みを持つ人がいることが分かった</td> <td>10. がん患者の話を聞くことができた</td> </tr> <tr> <td>4. 気持ちが悪くなった</td> <td>11. メディカル・カフェの主旨が分かった</td> </tr> <tr> <td>5. 笑顔になった</td> <td>12. メディカル・カフェにまた参加したい</td> </tr> <tr> <td>6. 生きる希望や勇気がわいてきた</td> <td>13. その他 ()</td> </tr> <tr> <td>7. これから自分のしたいことが分かった</td> <td>14. 特になし</td> </tr> </table>	1. このような場があることが分かった	8. 医療関係者の話を聞くことができた	2. 自分の不安を打ち明けることができた	9. 家族の明るい笑顔を見ることができた	3. 同じ悩みを持つ人がいることが分かった	10. がん患者の話を聞くことができた	4. 気持ちが悪くなった	11. メディカル・カフェの主旨が分かった	5. 笑顔になった	12. メディカル・カフェにまた参加したい	6. 生きる希望や勇気がわいてきた	13. その他 ()	7. これから自分のしたいことが分かった	14. 特になし
1. このような場があることが分かった	8. 医療関係者の話を聞くことができた														
2. 自分の不安を打ち明けることができた	9. 家族の明るい笑顔を見ることができた														
3. 同じ悩みを持つ人がいることが分かった	10. がん患者の話を聞くことができた														
4. 気持ちが悪くなった	11. メディカル・カフェの主旨が分かった														
5. 笑顔になった	12. メディカル・カフェにまた参加したい														
6. 生きる希望や勇気がわいてきた	13. その他 ()														
7. これから自分のしたいことが分かった	14. 特になし														
(14) メディカル・カフェに参加して、気持ちに変化はありましたか？	<table border="1"> <tr> <td>非常にそう思う</td> <td>ややそう思う</td> <td>どちらでもない</td> <td>あまりそう思わない</td> <td>全くそう思わない</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない	1	2	3	4	5				
非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない											
1	2	3	4	5											
どのように変化したが、よろしければお聞かせください。															
(15) その他、ご意見やご感想がありましたらご記入ください。															
ご協力ありがとうございました。 返信用封筒でお送りいただければ幸いです。															

図1 アンケート用紙 (裏)

【結果】

1. 単純集計

127名より回答が得られ(回収率51%)、そのうちがんの経験がある人は91%であった。「問12. カフェに参加して良かったと思いますか?」との質問に対し非常にそう思う(61%)、ややそう思う(34%)と回答した人は計95%であった(図2)。

「問14. カフェに参加して気持ちに変化はありますか?」との質問に対しては非常にそう思う(32%)、ややそう思う(47%)と回答した人は計79%であった。(図3)

「問6. 現在どのような悩みを抱えていますか?」との質問に対しては、これからの生き方(56%)、後遺症・再発(48%)、不安・恐怖(39%)が上位に挙げられた(図4)。

「問13. カフェに参加してどのようなことが良かったと思いますか?」との質問ではがん患者の話を知ることができた(66%)、また参加したい(66%)、このような場所があることが分かった(51%)、カフェの主旨が分かった(35%)、これからの自分のしたいことが分かった(24%)、生きる希望がわいてきた(23%)が挙げられた(図5)。

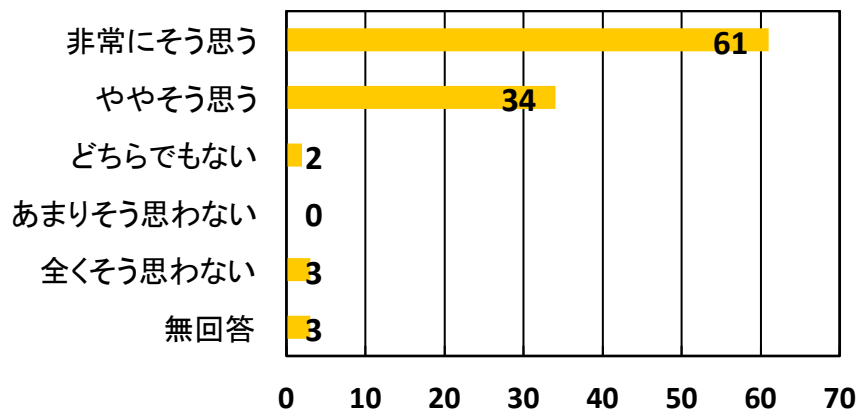


図2 カフェに対する総合満足度 (%)

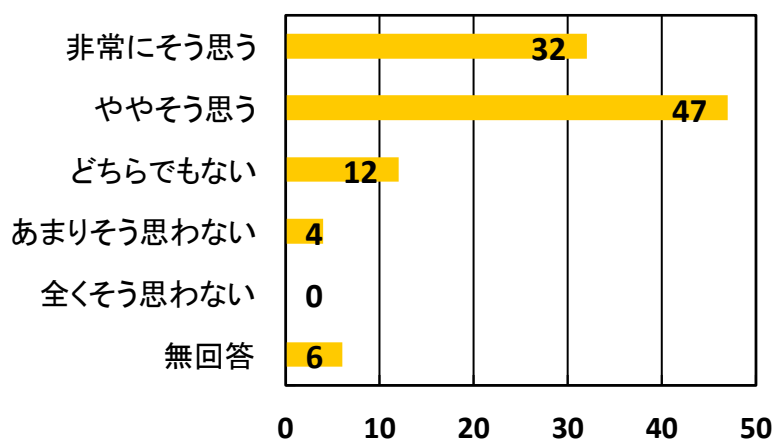


図3 カフェに参加しての気持ちの変化 (%)

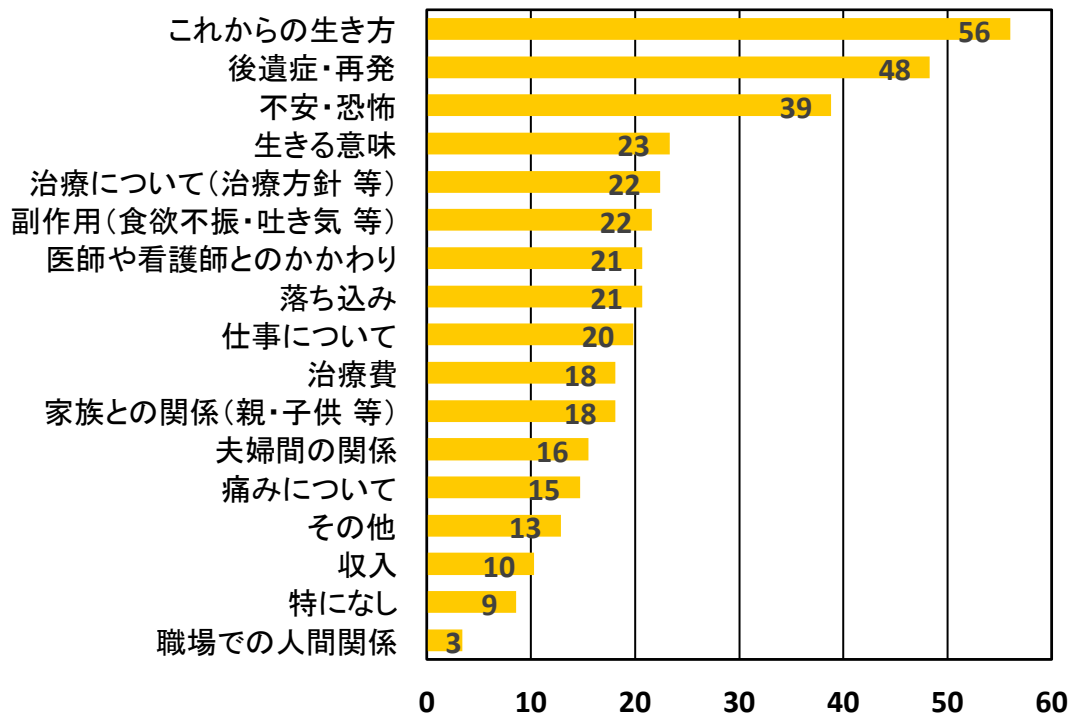


図4 現在抱えている悩みについて (%)

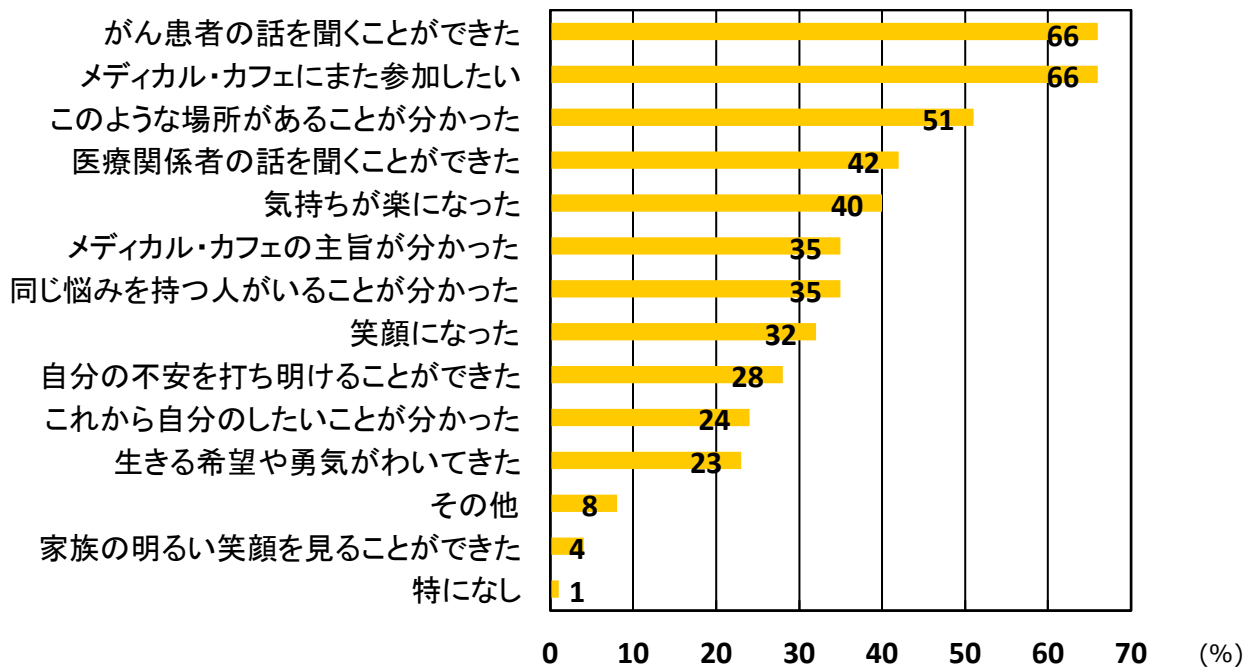


図5 カフェに参加して良かった点

2. χ^2 検定

参加回数が 2 回目以上の方は初めて参加した人に比べて総合満足度が有意に高いことが判明した ($p=0.012$)。また、「問 10. カフェで会話にスムーズに入ることができましたか?」、「問 11. カフェの準備は十分でしたか?」、「問 14. カフェに参加して気持ちの変化はありましたか?」という項目についても総合満足度との間に有意に差が認められた ($p<0.001$)。

3. テキストマイニングによる解析

1) 「問 11. カフェの準備は十分でしたか？」（以下、問 11）

問 11 から得られたテキストデータについての基本情報を表 1 に示す。

表 1 基本情報

	項目	値
1	総行数	215
2	平均行長(文字数)	17.8
3	総文数	161
4	平均文長(文字数)	23.7
5	延べ単語数	1247
6	単語種別数	567

ことばネットワーク分析を行った結果を図 6 に示す。ことばネットワーク図は、ことば同士の関係性の強さをネットワーク図に示したものである。丸印(○)の位置と矢印の長さに意味はなく、丸印(○)の大きさは出現頻度、矢印の太さが信頼度を 2 段階で表している。主なクラスターとして「クラスター1 準備について:ハード面」、「クラスター2 スタッフに対する意見」、「クラスター3, 4, 5 雰囲気に対して」が出現した。原文参照を行ったところクラスター1 では、「お茶・お菓子などの準備があり気持ちよく参加できた」、クラスター2 では、「スタッフの方の笑顔や対応がとても丁寧で優しかった」、クラスター3, 4, 5 では、「温かい雰囲気を作ってくくださった」、「お話しくださる先生と聞く方々の間が近くて理解しやすい感じが良かった」といった意見が現れた。一方クラスター3 より空調が寒いやクラスター5 より狭いという意見が現れた。

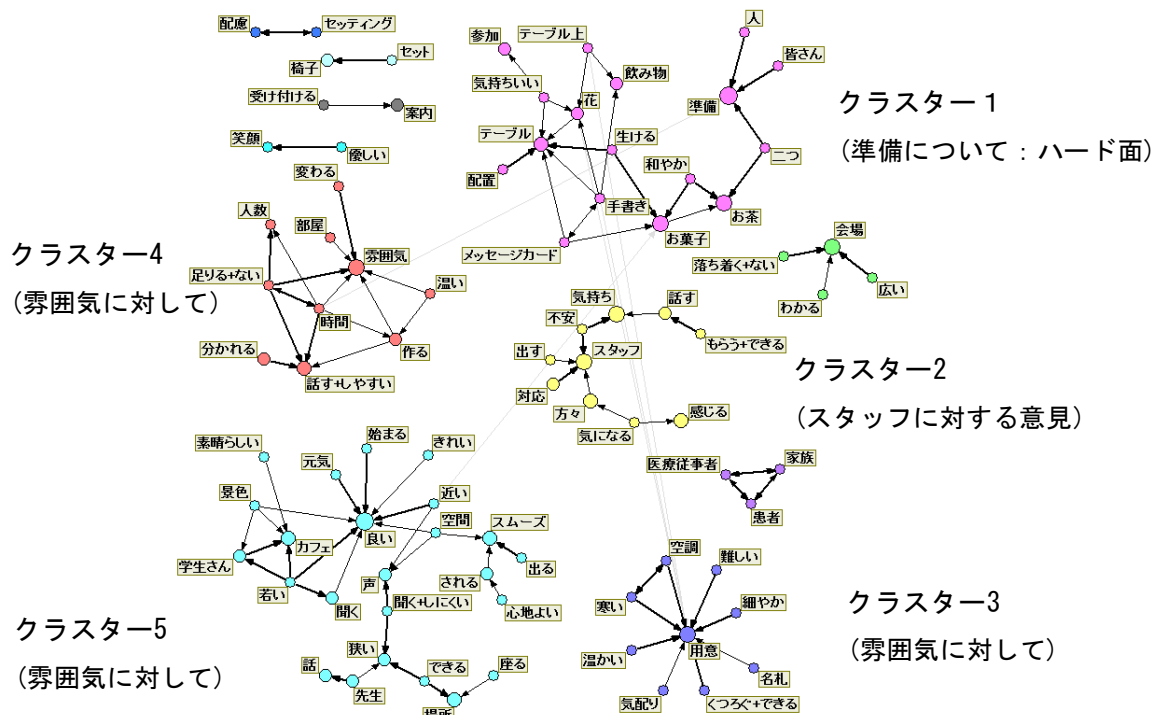


図 6 「問 11. カフェの準備は十分でしたか？」の自由記述に対することばネットワーク分析

3) 「問 15. その他、ご意見やご感想はございますか？」(以下、問 15)

問 15 から得られた基本情報を表 4 に示す。

表 4 基本情報

	項目	値
1	総行数	215
2	平均行長(文字数)	21.2
3	総文数	184
4	平均文長(文字数)	24.7
5	延べ単語数	1523
6	単語種別数	709

問 15 から得られたテキストデータについてのことばネットワーク分析を行った結果を図 8 に示す。様々なクラスターがあったが問 11、問 14 で得られた結果以外ではクラスター1, 2, 3 が挙げられる。原文参照を行ったところ、クラスター1 では、「カフェによってテーブルのあたりはずれを感じる」、クラスター2, 3 では、「悩みを共有できたり、共に頑張れたりするのでまた参加したい」といった意見が現れた。

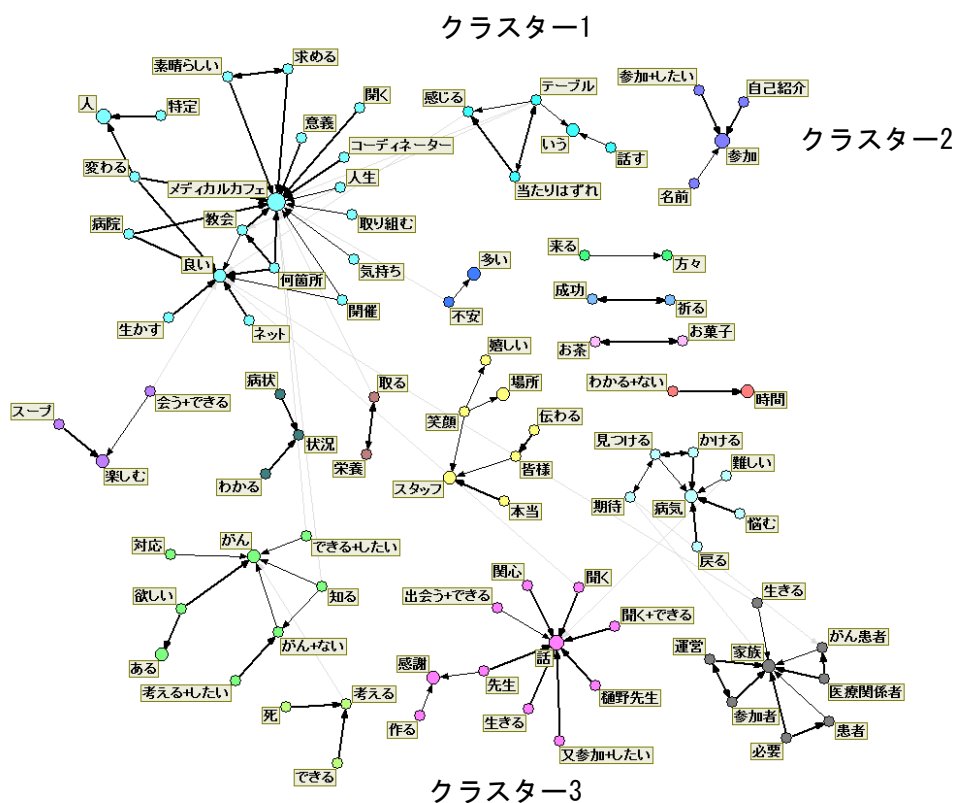


図 8 「問 15. その他、ご意見やご感想はございますか？」の自由記述に対することばネットワーク分析

4) 参加回数を属性とした「問 14. カフェに参加してどのように気持ちが変わりましたか？」
の特徴語抽出およびことばネットワーク分析

参加回数の違いによる意見の違いを把握するために参加回数を属性として問 14 のテキストデータについて特徴語抽出を行った。特徴語抽出の結果を参加回数 1 回、2 回、3 回、4 回をそれぞれ図 9、図 10、図 11、図 12 に示す。参加回数 1 回では、指標値が高い言語は「話」「参加」とカフェに参加して感じたことについての感想が出現した。参加回数 2 回で指標値が最も高いのが「病気」であった。「楽しい」「明るい」とポジティブな言語も指標値が高かった。参加回数が 3 回、4 回では「生きる」「幸せ」「前向き」という言語が特に指標値が高いことが判明した。

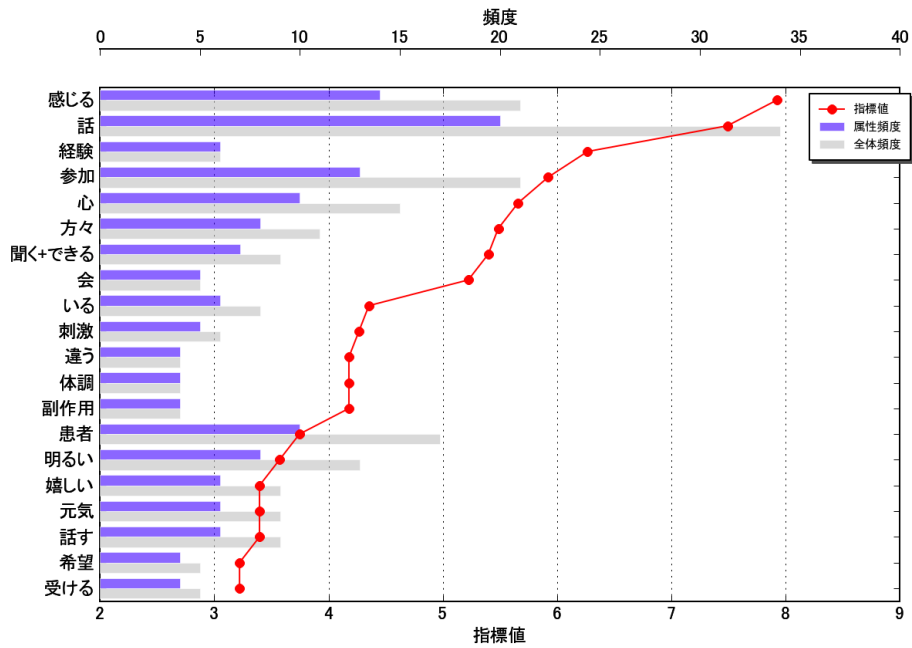


図 9 参加回数 1 回

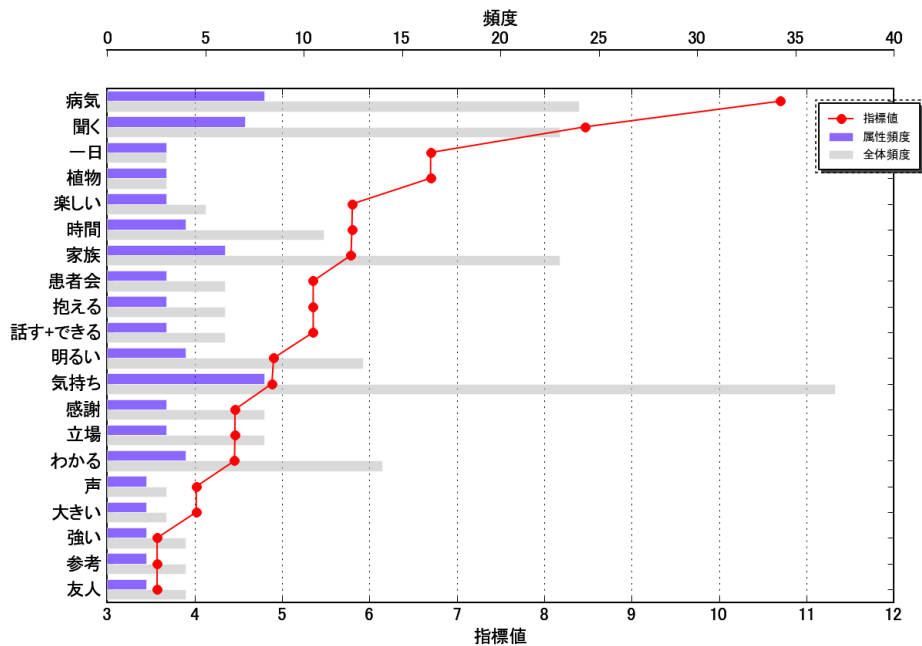


図 10 参加回数 2 回

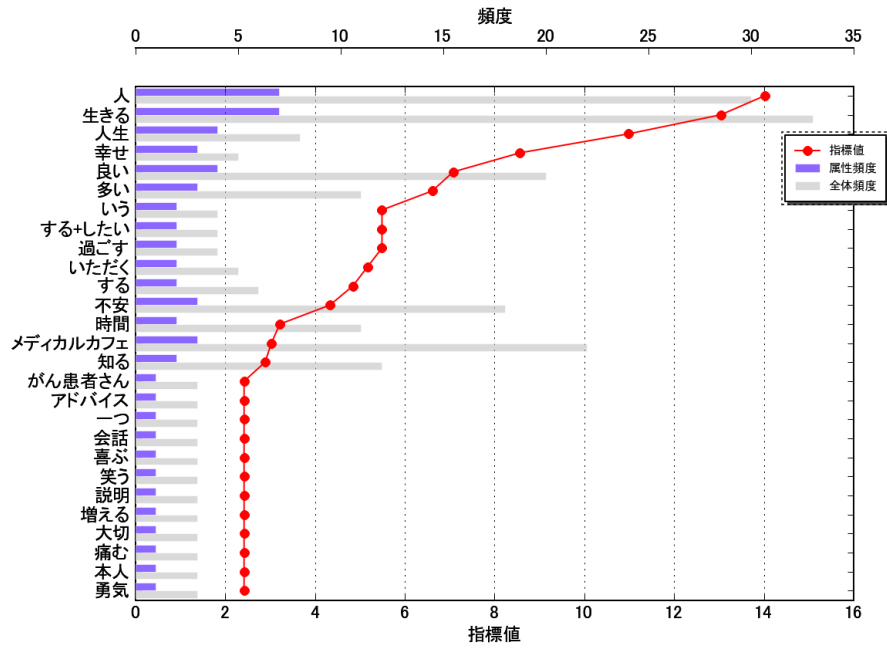


図 11 参加回数 3 回

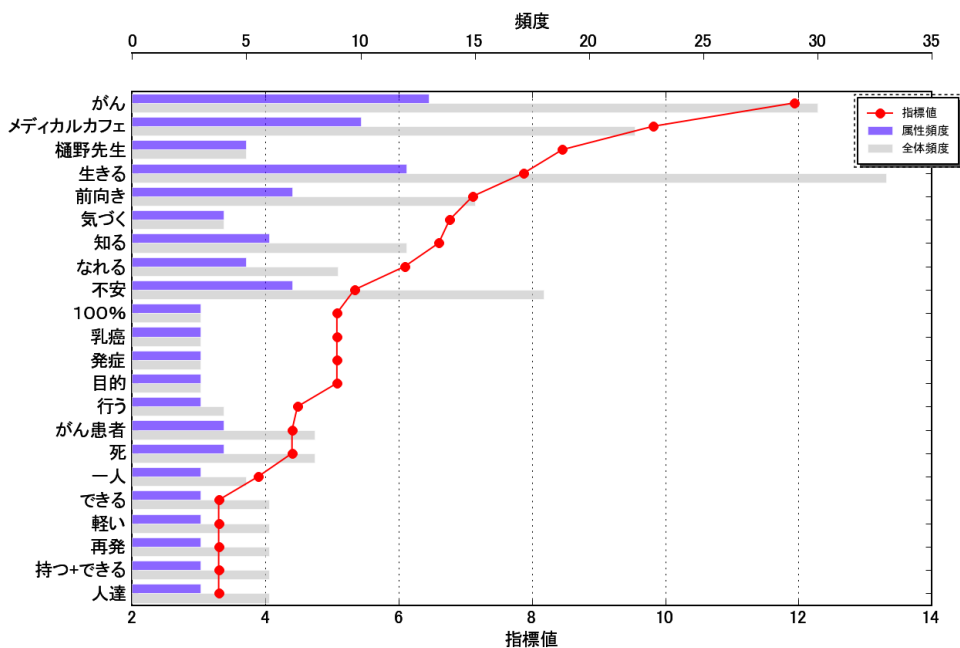


図 12 参加回数 4 回

さらに、このテキストデータについてことばネットワーク分析を行った(図 13)。参加回数が 1 回(クラスター1)において「話す+できる」「嬉しい」といった参加して感じたことや、「副作用」「治療中」といった治療に関する言語が出現した。一方、参加回数が 3 回以上(クラスター2, 3)と多くなるほど「共感+できる」「幸せ」「感謝」「楽しい」「感じる」と直接病気や治療に関係しない言語が出現することが判明した。また、クラスター3の「樋野先生」という言語について原文参照行くと、「樋野先生のがんへの考え方に触れて、がんを肯定的にとらえることができるようになった」といった意見が現れた。

